

## 令和4年度修士論文・博士論文・課題研究論文 発表会

標記のことについて、次のとおり開催しますのでお知らせします。学外の方で参加をご希望の方におかれましては、あらかじめ教務学生課（TEL：023-686-6606、担当：佐藤）にご連絡くださるようお願いいたします。

○日 時：令和5年2月15日(水) 9時00分～14時30分

○場 所：講堂

○開催形式：対面

○司 会：遠藤恵子教育推進委員長

### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 発 表

※ 1名につき、発表10分、意見交換5分、計15分

#### (1) 修士論文：11人

No	発表時間	分野	題名	発表者	主研究 指導教員	座長 (教育推進委員)
1	9:05～ 9:20	看護	学齢期の重症心身障がい児をもつ父親の子育ての経験	2197003 村岡 周平 ムラオカシュウヘイ	遠藤(恵) 教授	沼澤教授
2	9:20～ 9:35	看護	乳幼児をもつ父親・母親が捉える「災害への備え」	2207003 小林 満理奈 コバヤシマリナ	菅原教授	
3	9:35～ 9:50	看護	日本語版RSA-R (Recovery Self-Assessment) の信頼性と妥当性の検証	2207004 鈴木 龍生 スズキリュウウ	安保教授	
4	9:50～ 10:05	理学	ストップジャンプ動作中の下肢の力学的エネルギー伝達の性差	2217005 井上 智晴 イノウエトモハル	加藤教授	鈴木(克) 教授
5	10:05～ 10:20	理学	歩行時における一側膝関節可動域制限が対側下肢筋活動に与える影響	2217007 神保 拓未 ジンボタクミ	加藤教授	
6	10:20～ 10:35	理学	脳梗塞発症直後の高齢者に対する早期離床の循環動態への影響	2217008 鈴木 郁美 スズキイクミ	鈴木(克) 教授	
7	10:35～ 10:50	理学	Action Observation Therapyにおける異なる観察時間がMirror Neuron Systemの活動性および手指運動機能に与える影響	2217009 佐々木 杏莉 ササキアンリ	鈴木(克) 教授	

(休憩 10分間)

8	11:00～ 11:15	理学	下肢運動イメージと経頭蓋直流電気刺激の併用が皮質脊髄路と運動皮質の興奮性に及ぼす効果	2217011 本間 康太郎 ホンマコウタロウ	加藤教授	千葉准教授
9	11:15～ 11:30	作業	急性期被殻出血患者の血腫量、血腫進展方向比が運動機能とADL自立度に及ぼす影響	2207008 佐藤 麻人 サトウアサト	佐藤(寿) 教授	
10	11:30～ 11:45	作業	What nonmotor symptoms affect leisure activities time at home in people with Parkinson's disease?	2217012 関本 充史 セキモトミツシ	藤井教授	
11	11:45～ 12:00	作業	Relationship between Sensory Profile and Standing Trouser Wearing Motion in Children with Autism Spectrum Disorder.	2217014 伊藤 詩奈 イトウシイナ	藤井教授	

(休憩 60分間)

#### (2) 課題研究論文：2人

No.	発表時間	分野	題名	発表者	主研究 指導教員	座長 (教育推進委員)
12	13:00～ 13:15	看護	精神科医療機関で働く専門看護師の役割開発に寄与するコンピテンシー特性に関する質的研究	2207005 千葉 祐紀 チバユキ	安保教授	鈴木(育) 准教授
13	13:15～ 13:30	看護	飛び込み分娩をした母親の入院中の支援を経験した助産師の看護ケア	2217001 石森 洋美 イシモリヒロミ	遠藤(恵) 教授	

(次頁に続く)

(2) 博士論文：2人

No.	発表時間	分野	題名	発表者	主研究 指導教員	座長 (教育推進委員)
14	13:30 ~ 13:45	看護	看護職員のワーク・エンゲイジメントと看護師長のソーシャルサポートおよびリーダーシップの関連に関する研究	2206001 高谷 新 タカヤシン	安保教授	佐藤 (寿) 教授
15	13:45 ~ 14:00	理学	Combined neuromuscular electrical stimulation and transcutaneous spinal direct current stimulation increases motor cortical plasticity in healthy humans	2206003 小関 忠樹 コセキタダキ	加藤教授	

4 講 評 (高橋俊章研究科長)

5 閉 会